

準正課教育プログラムの立ち上げ

山内 一祥（佐賀大学 キャリアセンター 准教授）

村田 晋也（愛媛大学 教育・学生支援機構教育企画室／同 大学院
人文社会科学部 講師）

講師略歴

【山内 一祥】専門は高等教育論。2009 年より愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室特定研究員、2011 年より佐賀大学高等教育開発センター特任助教、2012 年より同大学全学教育機構講師を経て2020 年より現職。企業と協働で正課外のキャリア教育プログラムの開発・実施や、正課の PBL 教育に取り組む。また、教学マネジメントにおける教学 IR や教育企画業務にも携わっている。

【村田 晋也】九州大学大学院経済学府博士後期課程単位取得満期退学。九州国際大学経済学部経営学科専任助教を経て、平成26年9月より現職。専門は経営学（組織論、人的資源管理論、リーダーシップ論）。現所属部署にて、FD・SD、学生の汎用的能力開発プログラムの運営、共通教育科目の担当、初年次科目の授業支援等に従事。大学間連携共同教育推進事業 UNGL（西日本学生リーダーズ・スクール）事業推進責任者。

プログラム概要

本プログラムでは、主に学生のキャリア形成支援を目的とした、企業等と協働で実施する準正課（正課外）教育プログラムの立ち上げについてワークショップ形式で学びます。近年、学生の多様化、職業の多様化、更には就職活動等のツールの多様化などにより、従来型の画一的なキャリア支援、就職支援に行き詰まりを感じている大学は多いのではないのでしょうか。実際に、大学内で実施する会社説明会に学生が集まらず、学生がどうやって就職活動を行なっているのか把握できていないように思います。このプログラムでは、従来の画一的なキャリア教育からの脱却を図るべく、対象とする学生を明確にするためペルソナを設定した上で、その学生に必要なキャリア形成支援、特にキャリア教育はどのようなものか考え、自大学で展開するための仕組みを設計します。これまでの大学でのキャリア教育に行き詰まりを感じていたり、企業等との連携を考えている方の参加をお待ちしております。

準備物・事前課題

所属大学で実施されているキャリア形成支援を目的としたキャリア教育プログラムについて、その内容がわかる資料があれば持参ください。

主な受講対象者

学生のキャリア形成支援（特にキャリア教育）に携わる教育スタッフ（教員および職員）のうち、これから企業等と協働で準正課（正課外）のキャリア教育プログラムを立ち上げたいと考える方

到達目標

1. 自大学のキャリア形成支援が必要な学生のペルソナを 1 つ以上設定することができる。
2. 自大学の教育へ「企業等と協働で取り組む準正課（正課外）教育プログラム」を導入・展開するための課題を述べることができる。
3. 自大学の教育へ「企業等と協働で取り組む準正課（正課外）教育プログラム」を導入・展開するための仕組み（戦略）を説明できる。